



ロゴマークとその活用事例

伊達政宗公生誕450年の記念の年を官民一体となって広く発信するため、県ではロゴマークを作成した上、それを活用した様々なプロモーション素材を作成してPRに活用しました。

1) ロゴマーク

①むすび丸バージョン



【デザインイメージ】

政宗公が用いたといわれる「紺地に金の丸」の旗を、兜の前立ての弦月を思わせるラインを切り取ったもの。「450年」の文字はすべて大きさを変え、動きをつけて配置することで、躍動感が生まれ、粋を愛した政宗公の気概を伝えるデザインとなっています。

②政宗公バージョン



【デザインイメージ】

仙台城趾にある政宗公の騎馬像をモチーフに、今日まで政宗公が見つめた450年と、これから続いていく450年を思い描くデザインになっています。宮城の過去・現在・未来を、東北の地で暮らす人たちが見つめ直すきっかけにしてもらいたい、そんな思いが込められています。

2) ロゴマークを活用したグッズ

① 記者会見用バックボード【作成：富県宮城推進室】



2017年2月20日 知事記者会見



知事記者会見でもたびたび使用されました

② のぼり・ミニのぼり【作成：富県宮城推進室】



【のぼり】300枚作成

県関係課，各地方振興事務所，市町村，県商工会議所連合会，県商工会連合会，県内主要駅，県内道の駅等に配付

【ミニのぼり】400個作成

県関係課，各地方振興事務所，市町村，宮城県観光誘致協議会，みやぎおかみ会，県内道の駅等に配付

③ ステッカー【作成：富県宮城推進室】



3,600枚作成

県タクシー協会（仙台地区総支部），県関係課（公用車貼付）等に配付

④ 缶バッジ【作成：観光課】



35,000個作成

観光関係団体及び職員等へ配布

⑤ピンバッジ【作成：観光課・仙台市】



1,000個作成

(うち500個は仙台市で作成)

関連セミナー時や航空会社及び職員等へ配布



⑥特製公告の掲出【作成：観光課】



7月14日からの6ヶ月間 仙台国際空港内
旅客通路及びバゲージクレームに掲出

⑦木製政宗公バッジ【作成：気仙沼地方振興事務所】



100個作成

「キックオフセレモニー」

(平成29年3月20日開催)にて

主催者・来賓者(各市町村長等)に配付

⑧特製バナー【作成：産業技術総合センター】



7月1日からの1ヶ月間 県庁1階ロビーに掲出